

月	指導項目	指 導 教 育 内 容	予 定	指 導
1月	①	1、 事業用自動車を運転する場合の（プロドライバーとしての）心構え ・バス事業の区分、事故報告、運行前後の遵守事項、社会的役割と使命	1月19日	
2月	②	1、 運行の安全及び旅客の安全を確保する為に遵守すべき基本的事項 ・旅客の安全、社内事故の防止、等	2月19日	
3月	③ ④	③ 1、 事業用自動車の構造上の特性を理解させる。 ・距離感、看板接触、内輪差、オーバーハング、死角等の特性 ④ 1、 運行中の旅客の安全を確保する為に留意すべき事項。 ・何事も安全確認後の動作(ドア閉め・発進)	3月19日	
4月	⑤	⑤ 1、 旅客が乗降するときの安全を確保する為に留意すべき事項 ・乗降時の注意点、高齢者、障がい者等の注意点等を知る 2、 乗客のシートベルト着用の目視での確認（追加） ・バス発車前に運転者又は添乗員が目視で確認すること。	4月19日	
5月	⑥	⑥ 1、 運行する経路、道路お呼びに交通状況を把握させ留意すべき事項 ・天候、時間帯により生まれる危険を知る 2、 危険個所の情報を踏まえた安全指導（追加） ・県警公表「交通事故発生マップ」活用	5月20日	
6月	⑦	⑦ 1、 危険の予知及び回避及び緊急時における対応方法。 ・ヒヤリハット映像等で予知する能力を高める	6月20日	
7月	⑧	⑧ 1、 適正診断の結果に基づき運転者の運転特性に応じた安全運転 ・適正診断票を基に良し悪しの内容を知る	7月19日	
8月	⑨	⑨ 1、 交通事故に関わる運転者の生理的、心理的要因の対処方法、改善基準 ・運転者自身の精神的状況に起こりうる危険を知る	8月26日	
9月	⑩	⑩ 1、 健康管理の重要性を理解させる。 ・生活習慣病の危険等を知る	9月20日	
10月	⑪	⑪ 1、 ASV車両の適切な運転方法を理解させる。+チャート紙に関わる学習 （安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法） 2、 坂道での適切な運転方法（追加） ・エンジンプレーキや排気ブレーキ（リターダー）の使用	10月18日	
11月	⑫ ⑬	⑫ 1、 ヒヤリハット体験報告、運転にかかる苦情、又は事故が発生時のドラレコ確認 ・動画等をみながら意見交換し案件を議論 ⑬ 2、 ⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を社内で共有。 （ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転）	11月20日	
12月	⑭	⑭ 1、 非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導。 ・実際のバス内設備にての内容を指導 2、 非常口や非常停止ボタンの使い方の周知（追加） 3、 異常気象時における対処方法（追加）	12月20日	